

- 国道・JR呉駅・港の3つの交通モードが集積する呉駅周辺地域を、次世代モビリティ(BRT・自動運転等)やMaaSなどの新しい技術を取り入れた次世代型の総合交通拠点として再整備することにより、当地域を拠点としたスマートシティの実現を目指す。

■ 対象区域のビジョン

呉駅周辺地域を災害時には防災拠点としても機能する総合交通拠点と位置付け、当地域を拠点として、次世代モビリティやMaaSの導入など交通・防災分野を軸としたスマートシティに取り組むことにより、市民が持続的に安心・安全で快適に暮らせるまちづくりを目指す。

■ 対象区域の課題

- ・ 公共交通基盤の維持
- ・ 斜面市街地における移動手段の確保
- ・ 防災機能の強化

■ モデル事業の取組み内容

- ① 次世代モビリティ(BRT・自動運転車等)の導入
- ② 防災機能の強化など
- ③ 交通移動関連情報システムの構築
- ④ MaaSの実現

①次世代モビリティ
の導入

②防災機能の強化

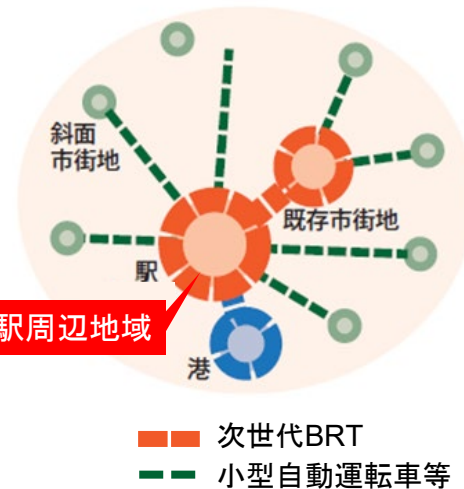
③交通移動
関連システ
ムの構築

④MaaSの
実現

持続的に
安心・安全で快適に
暮らせるまち



■ ビジョンの実現プロセス



■ 対象区域図



■ 次世代モビリティ導入イメージ

■ 呉駅周辺地域の将来像

■ データ利活用方針

2019年度

- FCバスの走行  交通 【実験車両運行データ】

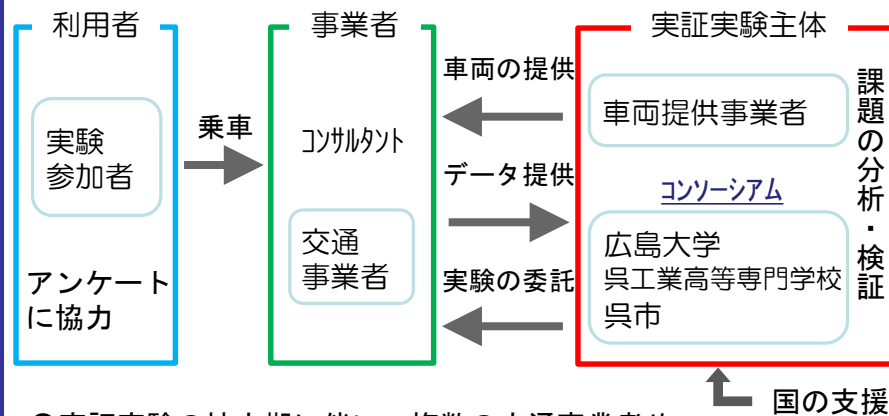
※今後、多様なデータとの連携を検討するための実験用基礎データとして活用

将来像

- 人流解析  人流 【人流データ】
- データヘルス  健康 【データヘルス】
- 自動運転技術 etc. 交通 【事故・渋滞など道路交通データ】

■ 運営体制

2019年度



■ スケジュール

取組項目	年度	2019	2020～2030頃		
		【Step1】実証実験の開始	【Step2】実証実験の拡大	【Step3】実現	
①次世代モビリティの導入		市街地・実証実験	市街地・本格導入		
			斜面地・実証実験	斜面地・本格導入	
			広島呉道路・実証実験	広島呉道路・本格導入	
②防災機能強化		実証実験			
③交通移動関連情報システムの構築		検討	実証実験		
④MaaSの実現			検討	実証実験	本格導入